

# 曹洞宗の宗旨は

## 宗旨

曹洞宗は、お釈迦さまより歴代の祖師（そし）方によって相續されてきた「正伝しやうでんの仏法ぶつぽう」を依りどころとする宗派です。それは坐禅の教えを依りどころにしており、坐禅の実践によつて得る身と心のやすらぎが、そのまま「仏の姿」であると自覚することにあります。

そして坐禅の精神による行住坐臥ぎやうじゆうざが（「行」とは歩くこと、「住」とはとどまること、「坐」とは坐ること、「臥」とは寝ること、生活すべてを指します。）の生活に安住し、お互いに安らかでおだやかな日々を送ることに、人間として生まれてきたこの世に価値を見いだしていこうということなのです。